

1. 総括

利用者の職場への定着及び就労の継続を図るため、新たに障がい者を雇用した通常の事業所、利用者の家族及びグループホーム担当者、医療機関、その他の関係機関と連携し、利用者に対して相談、指導及び助言その他の必要な支援を提供した。就職先への定期訪問や、ご本人との面談を行った。また、LINE 等のツールを利用し、気軽に相談できる環境を作った。

2. 担当職員

サービス管理責任者:宇賀神美菜子

定着支援員：大類法子、関口明日香

3. 成果と課題

(1) 定着支援

【成果】

- ・事業所訪問を行い、仕事の内容や様子を知ること、利用者の相談に対して助言がしやすくなった。また企業担当者と課題などを共有できた。
- ・グループホームの世話人や、就労移行支援、自立訓練、就労継続B型の職員とも情報共有し、きめ細やかな相談支援を行い、利用者の就労の継続を維持できた。
- ・障害者就業・生活支援センターと連携し定着支援を行った。

(2) 職員会議・支援会議

○支援会議

- ・月に1回開催
- ・就労移行の職員と情報を共有し、定着を支援するための計画を作成した。

(3) その他の研修

- ・人権研修 (全職員)